

念ずれば花ひろく

坂村真民  
記念館



Sakamura Shinmin Museum

# 真実の詩句と味わい深い書を 心ゆくまで堪能してください

「念ずれば花ひらく」で知られる詩人・坂村真民。

森羅万象への深い愛と、人としての生き方を、

時に優しく、時に厳しくうたった詩は、

多くの人たちに愛されています。

坂村真民記念館は、そんな詩人にふさわしく

素朴で清澄な空気に満ちた場所。

静謐な空間で、心ゆくまで珠玉の言葉を味わってください。



念ずれば花ひらく  
坂村真民

母がいうま

口でいって  
このことばを

わたしも

いつのころからか  
とふこころまうになつた

そのうしろ

わたしの花が  
ふしきとこ

いとついでつ

ひらいていつた

坂村真民

# 本気

本気がいふと

世界が変わること  
自分が変わること

変わることからたら  
また本気がいふと

証 扱だ

本気な恋

本気な仕事

ああ

人間一度

こいつを

つかまんとくには  
旭着一月氏

# わたしの詩

わたしの詩は

生きろため泣き  
生きろため泣き

旭着一月氏

二度とない人生だから

一輪の花にも

無限の愛を

一羽の鳥の声を

無心の目を

かたむけてやり

二度とない人生だから

つりさのつりに

のどりのあふれを思

足をとどめて

みつめてやり

旭着

# 愛媛産は

愛媛産は

深心の真珠のよう  
に  
じぶんを  
作らな  
い

旭着

# 館内案内図

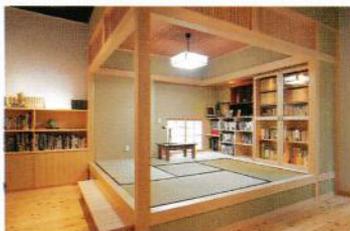


## 第二展示室

広々とした開放感あふれる部屋。第一・第二展示室ともに、座ってゆっくりと鑑賞できます。

## 書齋

真民さんの書齋を再現。縁側や畳に腰を掛けて鑑賞できます。



## 情報コーナー

日本及び世界にある詩碑の地図を展示し、詩碑の場所がパソコンで検索できます。詩も検索することができます。



## 第一展示室

天井高の部屋の上部に3面のスクリーンを設置し、季節に応じた映像を投影して、作品展示とともに詩の世界を表現します。



朴の花

朴の木は5月頃花をつけます



「念ずれば花ひらく」詩碑



## 映像コーナー

ロビーの雰囲気と調和した落ち着いた空間の中で、真民さんの映像が見られます。



## ミュージアムショップ

ポストカード、色紙、クリアファイル、雑貨類など多数が揃っています。



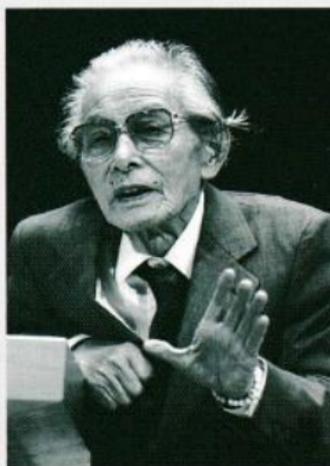
## 館内見取図



ロビー



スクリーン映像



さかむらしんみん  
**坂村真民 略歴**

明治42年、熊本県玉名郡府本村(現・荒尾市)生まれ。神宮皇學館(現・皇學館大学)を卒業後、熊本で小学校の教員となり、その後、朝鮮に渡って師範学校の教師になる。終戦後、朝鮮から引き揚げて愛媛県に移住。高校の教員として国語を教え、65歳で退職。58歳の時、砥部町に移り住み、平成18年97歳で永眠。仏教伝道文化賞、愛媛県功労賞、熊本県近代文化功労者賞を受賞。砥部町名誉町民。人生の真理、宇宙の真理を紡ぐ言葉は、弱者に寄り添い、癒しと勇気を与えるもので、老若男女にファンを持つ。詩碑は日本をはじめ、世界中に730基余りある。



## 坂村真民記念館

住所／伊予郡砥部町大南705  
☎089-969-3643  
開館時間／9～17時(入館は16時30分まで)  
休館日／月曜(月曜が祝日の場合は翌日)  
12月29日～1月1日  
入館料／65歳以上:300円 一般:400円  
高校生・大学生:300円  
小・中学生:200円  
※15人以上の団体は団体割引あり  
<http://www.shinmin-museum.jp/>